



2012  
6/2  
Saturday  
15:00  
~  
16:00

プロフィール

現職 千葉大学工学研究科教授  
(一般社団法人日本マンション学会会長)

1977年東京大学工学部建築学科卒業。  
和設計事務所勤務を経て同大学大学院に進学、1985年博士課程卒業、工学博士。  
建設省建築研究所、国土技術政策総合研究所・住宅計画研究室長を経て、現在、千葉大学教授(大学院工学研究科・建築・都市科学専攻)。  
住環境計画、住宅問題を専門とする。  
日本不動産学会業績賞(1996)  
都市住宅学会賞(1998、2003、2010)  
日本建築学会賞(2007)  
清水康雄賞(2008)受賞。

著書に「新・集合住宅の時代」(1997)  
「スケルトン定借の理論と実践」(2000)  
「住民主体の住環境整備」2006年、他。

建替えるのか、改修して長持ちさせるのか、  
どう判断したらよいのでしょうか。  
そこで、まず建替えができる条件を明らかにした  
ううえで、これからは、好条件が整わないと建替え  
が難しいことを示します。  
次いで、できる限りマンションと団地を長持ち  
させるために、どのような取り組みが必要になる  
かを考えます。大規模修繕を着実に進めることは  
基本ですが、それだけでは、時代の変化の中で住  
まいとしての魅力が低下してしまいます。  
福祉サービスを導入しようとする試み、多様な  
世代が円滑に住めるような工夫、親子世帯の近居  
の良さ、花のマンションづくりの効果など、長く  
住み続けられるマンションと団地を目指すためのヒ  
ントについて考えます。



※横浜市営地下鉄・ブルーライン

# 小林秀樹氏

Hideki Kobayashi

第18回通常総会…記念講演…ハウスクエア横浜 4FセミナールームB

「長く住み続けられるマンションと団地を目指して」

